

第 15 回思川開発事業生態系保全委員会 議事要旨

日 時：平成 27 年 3 月 13 日（金） 13:30～15:50

場 所：ニューみくら 305 会議室

出席者：三島次郎委員長、酒井豊三郎委員、櫻井正美委員、杉田勇治委員、
高橋滋委員、矢澤高史委員、柳澤紀夫委員（敬称略、委員五十音順）

議 事：

1. 思川開発事業における環境保全対策

事務局より、動植物に対する環境保全対策、道路等における環境保全対策、環境保全地の整備について説明し、了解された。

2. オオタカのモニタリング調査

事務局より、オオタカのモニタリング調査結果について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。

- ・代替巢の数は、オオタカの実際の利用を考えると多すぎない方が却ってよい。
- ・倒木の影響を受けた間伐区についても、今後の変化についてモニタリングを継続し情報を蓄積することが望ましい。

3. ムカシヤンマのモニタリング調査

事務局より、ムカシヤンマのモニタリング調査結果について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。

- ・保全整備地 2, 3 は移殖候補地としては適さないと考えられることから、移殖候補地周辺の水の流れをたどりながら新たな移殖候補地を見つける試みを行った方がよい。

4. 貴重植物のモニタリング調査

事務局より、貴重植物のモニタリング調査結果について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。

- ・既往調査における D ランク植物の確認情報を整理しておくこと。

5. 環境保全地のモニタリング調査

事務局より、環境保全地のモニタリング調査結果について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。

- ・哺乳類について、環境保全地で死んでいるものを発見した場合には、可能な範囲で種を同定し情報を蓄積することが望ましい。

6. その他報告事項

事務局より、クマタカのモニタリング調査結果について説明し、了解された。

以 上